名詞の取り扱い:数と冠詞

テクニカルドキュメンテーションII

2025.05.23 Kenichi Wakabayashi

英語では名詞の「数」や「冠詞」の扱いが日本語と大きく異なる。 ここでは、名詞の数と冠詞の扱いについて学びます。

英語の名詞は「数」を明確に表す

- 日本語では単に「ノートパソコン」で済むが
- 英語では a laptop computer や laptop computers のように数の明示が必要

名詞を数えるには?

- 名詞を「個体として」扱うか
- 「形あるもの」として扱うか
- 可算か不可算かを判断する必要あり

数に関する判断①

- (a) 形あるものとして表すべきか
- (b) どのような用法があるか

(a) 形あるものとは?

- 例:
 - ∘ 1本の鉛筆
 - まとまりの情報
 - 。 温度条件(100°Cなど)
 - ◦金属の塊

(b) 名詞の用法のタイプ

- 1. 可算(countable) (例: pencil)
- 2. 不可算(uncountable) (例: information)
- 3. 両方の用法あり (例: metal)

不可算名詞を数えるには?

- piece, item などの「単位語」を使う
 - o a piece of information
 - o an item of information

☑ 可算名詞(Countable Nouns)

名詞	解説	例文
apple	明確に数えられる個体	I ate two apples .
chair	形あるもの	We bought three chairs.
idea	抽象だが個数で表現可能	She had a great idea .
email	通数で数える	I sent him five emails .
mistake	複数形で表現できる失敗	He made several mistakes .

× 不可算名詞(Uncountable Nouns)

名詞	解説	例文
water	液体で個数を持たない	She drank some water .
information	抽象的なまとまり	This is useful information .
advice	助言は個別に数えない	He gave me some advice .
equipment	機器全体として扱う	The lab has new equipment .
furniture	家具の集合体	We bought some furniture .

当 判断に迷いやすい名詞①

名詞	可算での使い方	不可算での使い方
paper	I handed out three papers.	Paper is made from wood.
hair	I found a hair in my soup.	She has beautiful hair .
time	I visited her three times.	Time flies.

当 判断に迷いやすい名詞②

名詞	可算での使い方	不可算での使い方
light	Turn off the lights.	There was little light in the room.
work	He created three works of art.	I have a lot of work to do.
chicken	We have two chickens in the yard.	We had chicken for dinner.

✓ まとめ

- 可算名詞 → a/an, 複数形にできる
- 不可算名詞 → some, much, a lot of を使う
- 名詞によっては 両方の用法 がある
- 文脈と意味に注意!

冠詞

9. 英語は「冠詞」を決定して書く

- 英語では名詞の前に必ず冠詞(a/an, the)を置く必要あり
- 例:I bought a laptop.

10. 冠詞の使い方

- the = 特定できるもの
- a/an = 特定できないもの(1つ)

11. 冠詞の判断:既出・唯一性

- 2度目の登場 → the
- 唯一の存在 → the

12. 冠詞の判断:属性・種類

- 名詞の属性を示す場合(例: 電子レンジの構造) → the
- 種類を表す場合(例: a transistor) → a/an

13. the の使用例

- the power switch (電源スイッチ)
- the finite element method (有限要素法)

14. the を使わない場合

- 不可算名詞を種類として扱うことはできない
- × the water is drinkable → the は使えない

15. 冠詞の判断フロー

- 特定できる → the
- 特定できない → a/an or 無冠詞

16. a/an の選択基準

- 母音で始まる → an
- 子音で始まる → a
- 見た目でなく発音に注意!

17. 参照符号付き名詞と冠詞

- Chapter 1, Fig. 1, user A などは通常冠詞不要
- ただし a user A のように不特定を表す時は冠詞が必要